



03 鹿町支所・公民館 複合化

鹿町支所を鹿町地区公民館へ
複合化しました!

築60年以上と老朽化が著しく、業務に
支障が生じる恐れがあった鹿町支所を鹿
町地区公民館へ移転・複合化し、業務の
継続性の確保とともに、ワンストップサ
ービスでの利用も可能となりました。
なお、旧鹿町支所の跡地については、売
却等による有効活用を図っていきます。



支所入口



鹿町地区公民館



支所（鹿町地区公民館内部）

令和2年3月供用開始

機能
移転



旧鹿町支所

延床面積

鹿町支所 1,580.52㎡
鹿町地区公民館 1,902.12㎡
合計 3,482.64㎡

複合化で

鹿町支所・地区公民館
1,902.12㎡
(削減面積1,580.52㎡)

マンガで
読む!

佐世保の公共施設老朽化問題
冊子を配布しています。

A4判 16頁



これは
読んでかなくちゃ

漫画で分かりやすく公共施設の老朽化問題を紹介

漫画で読む公共施設マネジメントほか、特集古賀選手
インタビュー「スポーツと公共施設」や佐世保市の公
共施設の老朽化問題の情報を掲載しています。

配布場所

佐世保市役所（本庁・支所）、地区公民館、
スポーツ施設、観光レジャー施設他



PDFでもご覧いただけます

「マンガで読む公共施設マネジメント」
左記のQRよりPDFでご覧いただけます

詳しい情報や最新情報はこちらから

佐世保市施設再編保全関連ページ

各種方針や計画、今後の取り組み予定など公共施設の老朽化問題
に関する情報を、佐世保市のホームページで公開しています。

問い合わせ先・発行元

佐世保市財務部 資産経営課

〒857-8585 長崎県佐世保市八幡町1番10号

電話:0956-24-1111(代表)

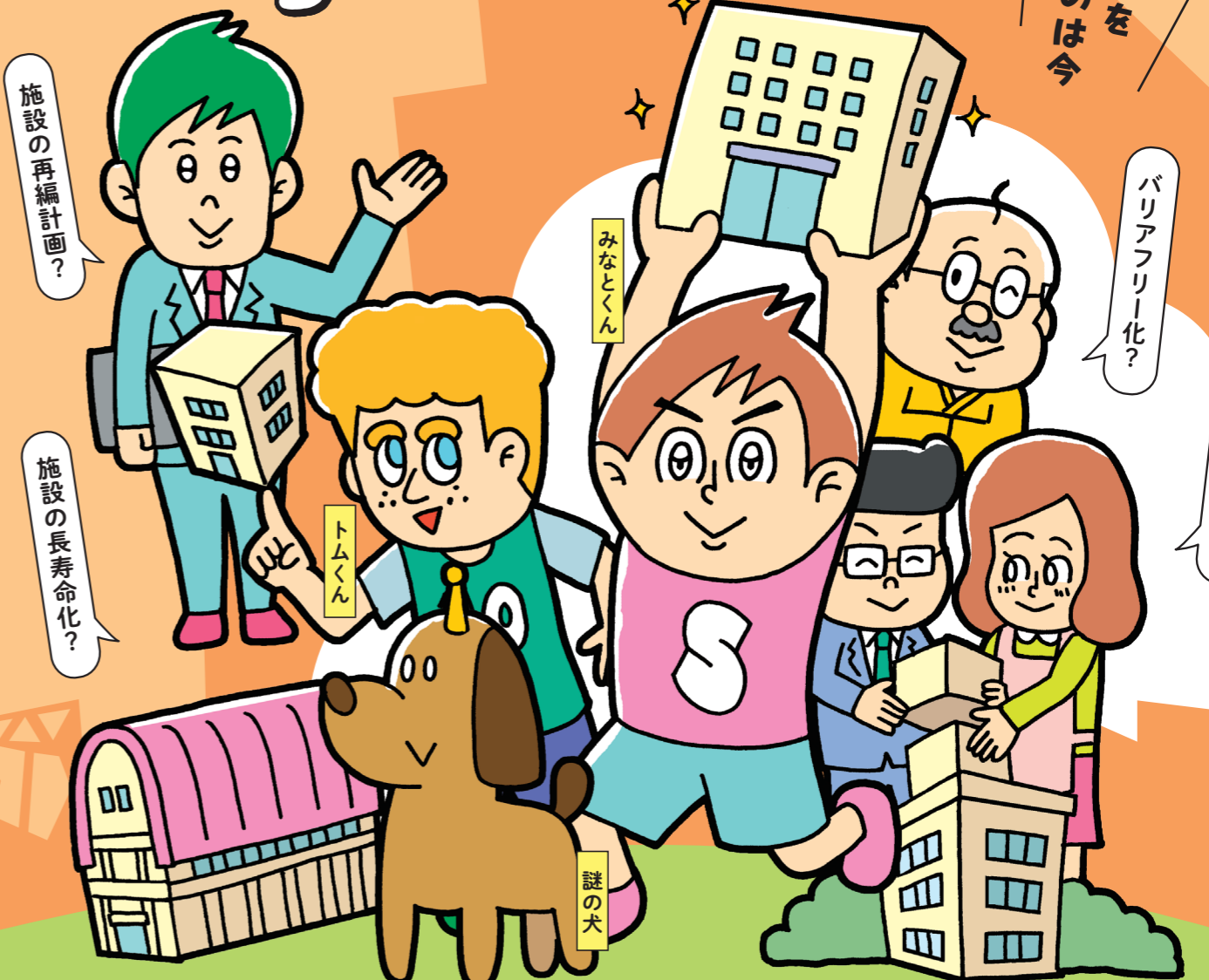
FAX:0956-25-9648



佐世保市の

公共施設の未来を
考えよう!

未来のカタチを
考えるのは今



施設の再編計画?

施設の長寿命化?

バリアフリー化?

施設の複合化?

みなとくん

謎の犬

佐世保市

公共施設の
老朽化問題

住みよい未来を
目指して!
公共施設の再編を
進めています。

レポート
Report
公共施設マネジメントレポート



詳しくは次ページへ

公共施設の老朽化が進んでいます。知ってる?

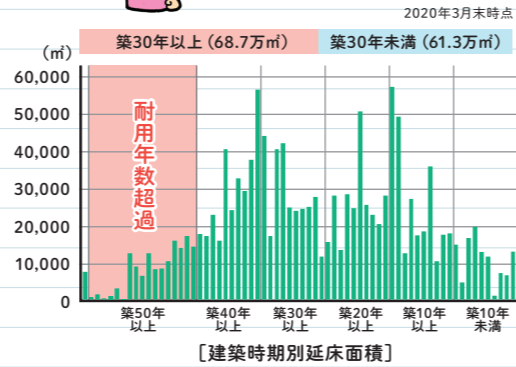
佐世保市の公共施設をとりまく現状と問題

佐世保市は約3,000棟(約890施設)の公共施設を保有しています。
市民1人あたりの延床面積は4.6㎡で、全国平均の3.3㎡を大きく上回っています。



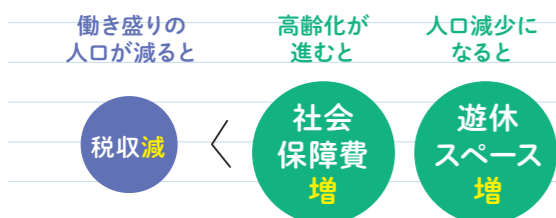
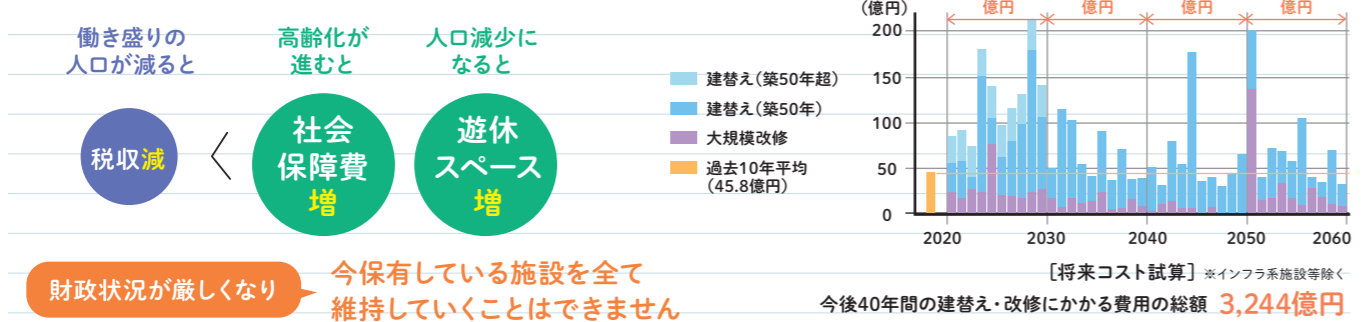
耐用年数を迎える施設が年々増えていく!

公共施設の多くは1970年代頃の人口増加や高度経済成長にあわせて建設されたもので、その半数は既に築30年を超えています。これらの施設が、今後一斉に建替えや大規模改修の時期を迎えることになります。



建替えや改修が追い付きません!

今ある施設をすべて建て替えるには、今後40年間にわたり年平均81.1億円が必要となり、過去10年間の公共施設等にかかってきた費用の平均45.8億円を大きく上回るようになります。



財政状況が厳しくなり、今保有している施設を全て維持していくことはできません。

今後も安全に公共施設を利用できるようにするには「施設整備の選択と集中」が必要です

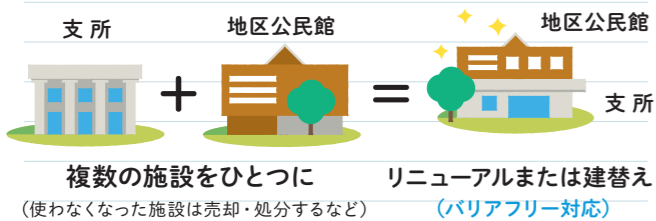
公共施設の適正配置で総量の削減(15%以上)へ!

※15% = 121,221㎡ (適正配置対象施設ベース)

佐世保市の身の丈に合った「施設の面積や機能」へ見直しを進めます。

- 機能の集約化・複合化** 複数の施設をひとつにまとめる
- 規模縮小** 適正な面積に規模を縮小して建て替える
- 民営化** 施設機能を地元又は民間等へ譲渡する
- 廃止** 施設を廃止し処分(貸付・売却)または解体

機能集約化・複合化のイメージ



メリット 維持管理費の削減・新しいニーズへの対応
ワンストップサービスによる利便性の向上も

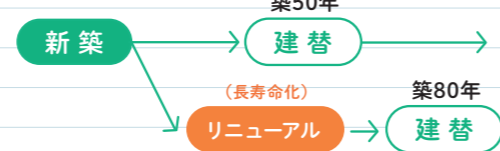
リニューアル(改修)を行って80年以上の長寿命化を!

これから一斉に老朽化していく施設の更新対策として、「長寿命化改修」の取り組みを進めています。

長寿命化改修とは

既存の建物躯体(基礎・耐力壁・柱等)を引き続き利用しつつ、全面的に更新(リニューアル)すること。物理的な不具合を直し耐久性を高めることに加え、建物の機能や性能を現在求められている水準まで引き上げることができます。鉄筋コンクリート造の建物については、これまで新築から概ね50年程度で建て替えを行っていましたが、長寿命化改修を実施することで、目標耐用年数80年以上を目指します。

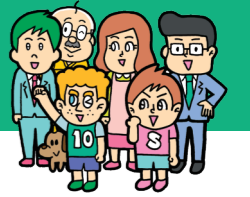
施設の長寿命化イメージ



メリット 建替えの場合に比べ費用を3~4割程度削減
工期を短縮できる・廃棄物が少ない
新たな用地取得が必要ない

公共施設 マネジメントレポート File

事例で見る佐世保市の公共施設ビフォー・アフター



01 宮支所・公民館 長寿命化改修 (佐世保市第1例目)

宮支所・地区公民館の長寿命化改修が完了しました!

佐世保市で第1例目となる宮支所・地区公民館の長寿命化改修工事が11月に完了しました。建物の躯体部分(基礎・壁・柱等)をそのまま使用することで、工事費を抑えつつも、新築と比較してもほとんど変わらない立派な建物に生まれ変わりました。建築から45年を超えるこの建物は、今後も適切なメンテナンスを行いながら更に40年以上活用していくことを目指します。



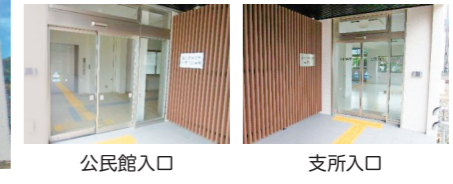
Before



After

総工事費 **2億6千万円**
建て替えた場合の想定工事費 **3億7千万円**

長寿命化改修で **約3割削減**



公民館入口 支所入口



和室 調理室 エレベーターホール(新設)

02 吉井支所・公民館 複合化・縮小建替え

吉井支所と吉井地区公民館が複合化しました。



After



旧吉井支所 旧吉井地区公民館



施設内部

令和2年5月供用開始
延床面積 吉井支所 1,359.59㎡
吉井地区公民館 2,416.22㎡
合計 **3,775.81㎡**

複合化で **1,214.80㎡** (削減面積: 2561.01㎡)
※別途、新たに福井洞窟ミュージアムを整備中